

## 1 学期終業式

長い梅雨が明けて、本格的な夏が来ました。緊急事態宣言等の再延期が続いたこの1学期、こうして今日終業式を無事迎えられることを大変うれしく思っています。本校では、体育館や真浦会館で全校生徒が集まり終業式等が行われていますが、生徒数の多い他校では放送で実施、体育館と教室で分散して実施しているところが多いです。従って、未だに全校生徒が一同に集まったことがない学校も多いのが現状です。6月に文化祭を行った学校が多いのですが、例年2日間を1日だけの実施にした学校も多かったようです。そういう意味では、本校は体育大会も規模は縮小しましたが無事に実施できましたし、全校生徒が見える集える小規模校ならではのメリットが色々ありました。こうして1学期が無事終了できたのも皆さんが学校や家庭等で感染防止対策等を徹底してくれたからです。有難うございます。引き続き油断せずに感染防止対策の徹底を各自でお願いします。

さて、今日は2点お話をしたいと思います。

1点目は、「命の大切さ」についてです。

最近は日常生活の中で、家での出産や親族の死に触れる機会が減りました。私は田舎の出身で、皆さんぐらいの年齢ぐらいの時、例えば母方の祖父が亡くなった時の葬儀は土葬でした。出産も友人は自宅だったという人もいました。もう40年以上も前のことですが……。私は小さいときから体を動かすのが好きで小中高は野球に夢中になっていました。それと同時に、川で釣りをしたり・山で昆虫を捕まえたり生き物と自然と接して少年時代を過ごしました。そういう経験からか、生き物の生死についての大切さが自然と身についたように思います。皆さんの世代は人生でも最も多感な時期で、どんな人でも多かれ少なかれ悩み事を抱えています。悩んだときは一人で抱え込まず、家族でも友人でも先生でもだれでもいいですから必ず相談してください。

2点目は、「勝負は早い」ということです。

3年生は9月16日から就職試験の選考が始まります。昨年は新型コロナウイルスの影響で1ヶ月遅れましたが、夏休みが終わるとすぐに始まります。やることは2つです。1つは言うまでもなく今の学校の勉強をしっかりとやることです。今まで以上に定期考査等の成績が大事になります。もう一つは、面接試験についての対策です。面接のやり方は、学年の先生方や進路指導の先生方が指導して下さいますが、一番大事なものは、自分のストーリーを自分で作ることです。「私は高校時代に〇〇を頑張りました」「私は〇〇に力を入れることで、××ができるようになりました」という風に、大人(高校生ではない)が聞いたときに「なるほど、この子はこういうことを大切にしているのだな」と納得してもらえるようなストーリーです。言うのは簡単ですが、このストーリーを考えるのは大変難しいのです。実は1、2年次からそのつもりで考えておく方がいいと思います。大人を納得させられることができれば、進学も就職も怖いものなしです。

7月23日からは、1年間延期されていた東京オリンピックが8月にはパラリンピックが開催されます。ワクチン接種も順調に進んでいるようです。これから長い休みになりますが、新型コロナだけでなく体調管理には十分に気をつけて夏休みを過ごしてください。2学期の始業式では、精神的・学力的に1回りも2回りも成長した皆さんに会えることを楽しみにしています。

